

授業科目 内科学（Ⅰ）

【担当教員名】 ○林、山本、秋山	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・健康ス
	開講時期	前期・後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】
 今後、医療・保健・福祉は複数職種がチームを編成して取り組んでいくことになる。これを推進するためにはチームの各メンバーが病気の本質と特徴を理解していることが必須である。パラメディカルとして必要な医学的知識を習得することを目標とする。
 特に内科学Ⅰにおいては、医学概論・病理学・病態生理学・内科総論について学ぶ。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】
 医学・医療の目的、予防医学・治療医学の概念、病気の本質となる病理・病態生理学、内科総論などの基礎的知識を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	医学概論 医療の目的、予防・臨床医学概論		講義（林）
2	病態生理 1 診断病理学		講義（山本）
3	病態生理 2 腫瘍学		講義（山本）
4	病態生理 3 生体防御機構		講義（山本）
5	病態生理 4 内分泌・代謝調節系		講義（山本）
6	病態生理 5 循環障害、組織・細胞の修復と再生		講義（山本）
7	臓器移植概論 臓器移植の現状、問題点		講義（秋山）
8	内科総論 内科とは。内科診断学総論		講義（林）
9	内科 1 遺伝のしくみ、遺伝子異常、遺伝性疾患		講義（林）
10	内科 2 免疫とアレルギー		講義（林）
11	内科 3 自己免疫疾患		講義（林）
12	内科 4 動脈硬化の成り立ち		講義（林）
13	内科 5 感染症総論		講義（林）
14	内科 6 感染症各論；主たる感染症について		講義（林）

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	オリジナル			
参考書	ナースの内科学（5版）	越川昭三（編）	中外医学社	2001年 8000円
その他の資料	プリントで配布する。			

【評価方法】 試験のみ	【履修上の留意点】 後期の内科学Ⅱとペアで履修することが望ましい。本授業での不足分を内科学Ⅱで講義する。
----------------	---

言語聴覚学科 専門